

この内容は、2022年6月30日に公表した「2023年度高知大学入学者選抜に関する要項」に基づいています。

2023年度入試 人文社会科学部 の 選抜方法

- ◆選抜区分と募集人員
- ◆選抜方法等の概略
(前年度からの変更点)



この動画では、高知大学人文社会科学部の2023年度入試について、実施する選抜区分と募集人員、前年度からの変更点を中心に選抜方法の概略をご説明します。

【注 意】

**新型コロナウイルスの感染状況により
「試験日」「試験方法」等を
変更する場合があります。**

**新型コロナウイルス感染症に関する情報は
高知大学受験生サイトをご覧ください。**

※ 「対面での入試が実施できない場合の試験方法」についても
高知大学ホームページに掲載しています。

2023年度入試ですが、新型コロナウイルスの感染状況により、「試験日」「試験方法」等を変更することがあります。

受験時の感染対策など、新型コロナウイルス感染症に関する情報は、高知大学ホームページをご覧ください。

人文社会科学部

募集人員

2023年度入試

数字は募集人数

昨年度と 変更なし	一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜	
	前期	後期	I	I	II
人文科学コース	64	10		20	
国際社会コース	38	10		A選抜 23 B選抜 12	
社会科学コース	A選抜 55 B選抜 10		8	20	5

※詳細については必ず「入学者選抜に関する要項」及び「各募集要項」で確認してください。

人文社会科学部は、コースごとに入試を行います。

すべてのコースで一般選抜と学校推薦型選抜 I を実施しますが、社会科学コースは後期日程がなく、総合型選抜 I と学校推薦型選抜 II を実施します。

募集人員や入試種別の変更はありません。

人文社会科学部		人文科学コース	選抜方法	2023年度入試
一般選抜			学校推薦型選抜	
前期		後期	I	
【共通テスト】 ➤ 5教科5-6科目 600点 【個別試験】 ➤ 国語 150点 ➤ 英語 150点 ➤ 活動報告書		【共通テスト】 ➤ 3教科3-4科目 500点 【個別試験】 ➤ 面接 100点	➤ 調査書：4.0以上 ➤ 外国語(英語) 50点 ➤ 面接(調査書, 推薦書, 志願理由書, 学修計画書) 200点	
※ 一般選抜における活動報告書の評価は、合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。				





それでは、各コースの選抜方法について説明します。

まず、人文科学コースです。

人文科学コースでは、一般選抜の前期・後期日程及び学校推薦型選抜 I を実施します。

昨年度からの変更点はありません。

一般選抜後期日程の共通テストは、国語と外国語が必須で、地歴公民・数学・理科から1教科選択する「3教科型」となっています。

学校推薦型選抜 I は、共通テストを課さない選抜です。「面接」は、個人面接の方法で行います。面接時間は約10分間です。

人文社会科学部		国際社会コース	選抜方法	2023年度入試
一般選抜		学校推薦型選抜		
前期	後期			
		【A選抜】	【B選抜】	
【共通テスト】 ➤ 5教科5-6科目 600点 【個別試験】 ➤ 小論文 200点 ➤ 活動報告書	【共通テスト】 ➤ 3教科3-4科目 500点 【個別試験】 ➤ 面接 200点	➤ 調査書：4.0以上 ➤ 口頭試問(外国語, 公民から1教科)を含む面接(調査書, 推薦書, 志願理由書, 学修計画書) 200点	➤ 調査書:4.3以上(外国語) ※「主として専門学科において開設される各教科としての英語」の履修者は当該科目4.0以上が併せて必要 ➤ 面接(英語)(調査書, 推薦書, 志願理由書) 200点	
※ 一般選抜における活動報告書の評価は、合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。		昨年度からの変更点 ➤ 口頭試問を含む面接の教科：外国語, 国語, 公民, 地理歴史から1教科 ⇒ 外国語, 公民から1教科		

次は、国際社会コースです。

国際社会コースでは、一般選抜の前期・後期日程及び学校推薦型選抜Ⅰを実施します。

一般選抜後期日程の共通テストは、国語と外国語が必須で、地歴公民・数学・理科から1教科選択する「3教科型」となっています。

学校推薦型選抜Ⅰには、A選抜とB選抜があります。

A選抜の面接は個人面接の方法で行います。面接時間は約15分間です。口頭試問を含みますが、その内容は、前年度は「外国語、国語、公民、地理歴史から1教科」としていましたが、2023年度入試では「外国語、公民から1教科」を出願時に選択となります。

B選抜は英語での集団面接があり、特に「英語」の能力を重視する選抜となっています。面接時間は約25分間です。

人文社会科学部		社会科学コース	選抜方法	2023年度入試	
一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜		
前期		I	I	II	
【A選抜】	【B選抜】				
【共通テスト】 ➢ 5-6教科6-7科目 800点 【個別試験】 ➢ 小論文 400点 ➢ 活動報告書	【共通テスト】 ➢ 5-6教科6-7科目 800点 【個別試験】 ➢ 小論文 400点 ➢ 活動報告書	【第1次選抜】 <u>募集人員の2倍程度を合格</u> ➢ 志願理由書 100点 ➢ 講義理解力試験 100点 【第2次選抜】 ➢ ゼミナール活動適性試験 100点 ➢ 作文 100点 ➢ 面接 100点 ➢ 第1次選抜の講義理解力 試験 100点	➢ 調査書：4.0以上 ➢ 口頭試問(時事問 題)を含む面接 (志願理由書) 200点	➢ 調査書：4.0以上 【共通テスト】 ➢ 3教科3-4科目 500点 【個別試験】 ➢ 面接(志願理由書) 200点	
※ 一般選抜における活動報告書の評価 は、合否境界上で同順位となった者に 対してのみ行います。		昨年度からの変更点 【第2次選抜】 ➢ ゼミナール活動適性試験を 追加			

※ 一般選抜における活動報告書の評価は、合否境界上で同順位となった者に対してのみ行います。

次は、社会科学コースです。

社会科学コースでは、一般選抜後期日程を実施しません。また、学校推薦型選抜 I・II の他に、共通テストを課さない総合型選抜 I を実施します。

一般選抜の前期日程は5教科型です。B選抜の共通テスト科目は、数学は1科目で配点が200点となっています。また「地歴・公民と理科から選択」となるため、地歴・公民を1科目100点とする場合は、理科は「基礎2科目と基礎ではない1科目で200点」もしくは「基礎ではない2科目で200点」のいずれかとなり、理系からの出願も可能です。科目選択方法の詳細は、選抜要項等でご確認ください。

総合型選抜 I では、昨年度はコロナウイルス感染拡大防止のために、第2次選抜において「ゼミナール活動適性試験」を実施しませんでした。

2023年度入試では、第1次選抜の「講義理解力試験」では、教員による講義を行い、その理解力を確認するための試験を実施します。試験は小論文形式等になります。第2次選抜では、ゼミナール形式の授業に関する適性試験とそれを踏まえた作文及び面接を実施します。ゼミナール形式の授業とは、少人数のグループで討論したり一定の課題を考えたりする授業です。

学校推薦型選抜 I の「口頭試問を含む面接」は、集団面接の方法で行います。時事問題を出題し、社会問題に対する知識や関心、理解力を問います。面接時間は1組が約50分間です。

学校推薦型選抜 II は、共通テストは国語と外国語が必須で、それ以外から1教科選択する「3教科型」となります。

2023年度入試の概略 について

ご説明しました。

各選抜の詳細については、必ず

入学者選抜に関する要項 及び **募集要項**

で ご確認ください。



以上、2023年度入試の概略をご説明しました。

各選抜の詳細については、必ず「入学者選抜に関する要項」及び「募集要項」で確認するようにしてください。